市議会だより ごとう

第64号
令和2年
8月1日発行
編集・発行
五島市議会議会広報特別委員会
五島市福江町1番1号
TEL.0959-72-7923

五島市中学校総合体育大会

6月14日と15日に五島市中総体が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため無観客試合となりましたが、各会場で熱戦が繰り広げられました。

6月定例会のあらまし

6月定例会は、6月10日から24日までの15日間の日程で開催されました。

6月12日には、市長提出議案の令和2年度補正予算1件（新型コロナウイルスに伴う緊急経済対策予算）を先議し可決。6月15日と16日には、6名の議員が一般質問を行い、17日から22日までは、各常任委員会が開かれ、付託された議案について審査を行い、最終日の24日に、市長提出議案の令和2年度補正予算、条例等10件のうち9件を可決し、1件を否決。また人事案件19件に同意しました。

目次

補正予算の主な事業 P2
一般質問 P3～P5
委員会審査 P6～P7
審査結果、賛否一覧表 P8
要望書、議員報酬削減、永年勤続議員表彰、豆知識 P9
編集後記 P10

補正予算の主な事業

新型コロナウイルス関連予算

五島市産品販売促進事業 910万円

物産事業者等の支援として、市内物産の消費拡大を図るため、心のふるさと市民を中心とした島外の方に、市内産品を詰め合わせた「ごとう応援セット」を販売する。

プレミアム付商品券発行事業 1億5千600万円

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている市内経済の浮揚を図るとともに、市民の家計や売上げが減少した商店、地元飲食店等への支援を目的として、プレミアム付商品券を発行する。

観光ルート環境整備事業 220万円

新型コロナウイルス感染症の影響による観光客減少に伴い、観光ガイドの業務が減少していることから、この間を利用して、観光ルートの環境美化整備をガイド団体への委託事業として行う。

観光客受入基盤支援事業 6千12万円

観光客、ビジネス客等が激減し、深刻な影響を受けている宿泊・交通事業者の事業継続を支えるため、観光客受入基盤支援金を支給する。

旅行商品造成支援事業 1千200万円

新型コロナウイルス感染症収束後のV字回復を見据えた観光客の誘客を図るため、五島市の広告宣伝を含めた旅行商品造成を旅行会社への委託により実施する。

しま旅滞在促進事業 1千641万2千円

県及び県内の特定有人国境離島地域の市町で実施しているしま旅滞在促進事業において、しま旅旅行商品及びわくわく乗船券の購入者に、現地の宿泊、飲食、交通サービスなどに利用できるクーポン券を発行し、新型コロナウイルス感染症収束後の誘客及び観光消費額の拡大を図るため、県への負担金を追加計上する。

貸切バス海上航送料補助事業 96万3千円

旅行会社が九州管内を巡るツアーを造成する場合、離島は車両航送料が高額で敬遠されることから、車両航送料を助成し、五島市へのバスツアー造成を促進する。

救急活動防護服整備事業 370万3千円

市内での新型コロナウイルス感染症患者の発生や感染拡大に備え、また、継続して救急活動を行うため、防護服等を購入する。

ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業 4千749万1千円

新型コロナウイルス感染症の影響による低所得のひとり親世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を支給する。

避難所等における新型コロナウイルス感染症対策事業 478万6千円

豪雨災害などに備え、指定緊急避難場所等において感染予防・拡大防止のために必要となる資材等を購入し備蓄する。

その他の予算

ジオパーク推進事業 5千149万5千円

鐙瀬ビジターセンターを含む鐙瀬園地一帯をジオパーク活動の拠点として再整備するため、昨年度に策定した基本計画に基づき、再整備に係る基本設計と実施設計を行う。

旅客航路事業対策補助事業 3千781万3千円

離島航路の令和元年度（平成30年10月～令和元年9月）実績に欠損金を生じたため、五島市旅客航路事業対策補助金交付要綱等に基づき、国、県の補助残に対して補助を行う。

一般質問 市政を問う

コードを読み取ると一般質問の動画が見られます。

江川美津子 議員

問 新型コロナウイルス感染拡大防止のための航路・航空路利用者への対応は

答 感染の可能性がある人の来島を防ぐため検温が実施されている

質問 **緊急事態宣言が解除され、国内の移動が自由になる。第2波、第3波が心配されるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための航路・航空路利用者への対応は。**

答弁 長崎港と博多港で航路事業者による検温が宣言解除後も実施され、航空路では、福岡空港でサーモグラフィーカメラによる検温が現在も実施されている。長崎空港では、宣言解除後は検温が実施されていないため、サーモグラフィーカメラを設置し、感染の可能性がある人の来島を防ぐよう県に要請したところである。

長崎港で乗船前の検温

感染防止に必要な物品の備蓄は

質問 **防護服等の感染防止に必要な物品の備蓄及び大雨や台風時の避難所の感染防止対策は。**

答弁 防護服等の必要な物品の確保は、病院や各施設で進められると思うが、不測の事態で購入困難となった場合等に備えて市においても確保に努めていく。また、避難所等へは、非常用持出品に加え、マスク・消毒液等を持参するよう広報紙等で市民へお願いしているが、一定数は備蓄している。

緊急経済対策事業継続支援金の申請基準の引下げを

質問 **市独自の緊急経済対策事業継続支援金は、前年同月比30％以上の売上減が申請要件の一つだが、予算と申請状況に大きな開きが出ている。申請基準の引下げを。**

答弁 支援金がなければ事業・雇用が継続できない方々を対象としており、申請基準を引下げて予算を消化するのではなく、残った分は、第2波、第3波に備えた財源として留保したい。

網本 定信 議員

問 野口市政の2期8年の成果は

答 社会増を実現できたことが大きな成果である

質問 **市長としての2期8年の取組の成果とやり残したことは。**

答弁 「結集!!みんなの力で五島を豊かに」をスローガンに市長に就任し、2期目では「人口減に挑む」を加え、市政の発展につながる施策に懸命に取り組んできた。特に、有人国境離島法施行に伴い、3年間で377名の雇用を確保し、移住対策では社会増を実現できたことが大きな成果である。今後も人口減少対策が最大の課題であるが、当面は新型コロナに伴う市の経済回復に全力で取り組む必要がある。

新型コロナの影響による今後の自治体運営は

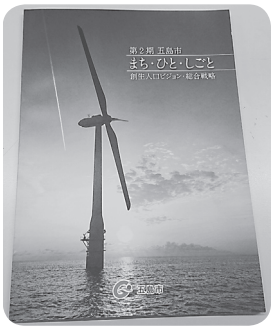
質問 **新型コロナウイルス感染症の影響による今後の自治体運営の変化について、市長の考えは。**

答弁 国は財政状況が厳しい中、国債に頼った感染拡大防止策及び経済対策を打っており、今後、地方財政の圧縮に目が向けられてくると思う。地方交付税等に依存している五島市は、影響を大きく受けるため、難しい舵取りが必要になると考えている。

総合戦略への新型コロナの影響及び対応は

質問 **第2期五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略への新型コロナウイルス感染症の影響及び対応は。**

答弁 人口減少対策は永遠の課題であるが、コロナ禍で在宅勤務やテレワークなどが注目される一方、感染症対策やデジタル化の遅れといった課題が明らかになった。今後の情勢を見据えながら、総合戦略の見直し検討や、数値目標を設定している項目のうち実績が落ち込むものもあるため、業績評価指標の見直しもあると考えている。



まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

荒尾　正登
議員

問 全市民へ、感謝を込めた「市民協力商品券」を配付しては

答 市内経済の浮揚を図るため、プレミアム率の高い商品券を発行する

質問　これまで市内の新型コロナウイルス感染者がゼロなのは、市民の自粛への協力のおかげである。お金を出して買う商品券の発行ではなく、感謝の形として全市民へ商品券を無料配付するべきだ。財源は臨時交付金が増額されている。

答弁　第2波、第3波、コロナ後の財政運営に備えなければならない。他の自治体と比べてプレミアム率の高い商品券を発行するので、全市民への配付はご勘弁いただきたい。

プレミアム付商品券

今年の夏、五島市の海水浴場は開設するのか

質問　日本全国、新型コロナウイルスの影響で今夏の海水浴場の閉鎖が相次いでいるが、五島市はどうするのか。開設する場合、3密を避けるためのガイドラインは。

答弁　海水浴場開設に向け準備を進めているが、今後の感染拡大状況によっては開設中止も想定している。県において作成中の海水浴場等における感染防止ガイドラインを基本に、各海水浴場の開設形態にあった感染防止策を講じたい。

雇用調整助成金の上限額引上げに伴う市の対応は

質問　広報6月号の市長コラムに、雇用調整助成金に市独自の上乗せを行うと書いてあるが、国の上限額引上げに伴う市の対応は。また、社労士へ申請事務を依頼した場合の費用を補助できないか。

答弁　日額上限額が約1.8倍に拡充され、国の制度で十分と判断されるため、市の上乗せは考えていない。社労士への委託費用に対する補助は、雇用を守ろうとする事業者を支援する市の方針と合致するため実現に向け前向きに対応したい。

山田　洋子
議員

問 学校の長期休業による子供たちの心身への影響と対応は

答 教育相談体制の充実を図り、適切な支援を行いたい

質問　学校の長期休業による子供たちへの心身への影響をどのように把握し、子供たちの心のケアにどのように対応しているのか。

答弁　休業明けに、心身への影響が原因と考えられる欠席が増えた、やる気が出ない、イライラすると訴える子供が報告されており、日常生活に戻るのが難しくなっている子供やストレスがたまったままの子供がいることが分かった。教育相談体制の充実を図り、子供たちから出されるわずかなサインも見逃さず、適切な支援を行いたい。

避難所としてホテルの活用は

質問　コロナと災害から命を守るため、避難所としてホテル等の活用検討、確保は進められているか。

答弁　3密回避の面からも指定避難所等のほか、ホテル等を活用することは有効と考えている。県が長崎県旅館ホテル生活衛生同業組合と災害時における宿泊施設等の提供に関する協定を締結しており、市内では20施設が加盟していることから、調整を図り、福祉避難所を拡充する避難所として活用できればと考えている。

浴槽がない市営住宅の改善を

質問　昭和50年代に建設された浴槽のない市営住宅に、浴槽等を公費で整備すべきでは。

答弁　浴槽等がない市営住宅において、入居時に多額の自己負担で整備してもらう場合があり、建設当時からの運用は、現在では適切とは言い難いと思っている。公費による浴槽等の整備は、家賃の算定に影響を与えるため、まずは制度設計、予算化を進め、入居予定者との事前協議を重ね、納得して入居できる環境を整備したい。

草野 久幸 議員

問 監査委員の勧告をどのように受け止めているか

答 真摯に受け止めており、お詫びを申し上げたい

質問 玉之浦花き栽培施設の譲渡に対する監査委員の勧告を市長としてどのように受け止めているか。

答弁 住民監査請求に基づく監査の結果、市が議会の議決を経ずに施設を10円で譲渡したことは違法な財産処分であるとして是正勧告を受けた。譲渡額は評価委員会からの答申を受けて決定したもので、勧告を受けるまで適正だと認識していた。勧告内容は真摯に受け止めており、お詫びを申し上げたい。

旧玉之浦花き栽培施設

議会の議決を経る措置を選んだ理由は

質問 勧告では、1番目に、市長が不動産鑑定評価額との差額167万9千990円を市に支払うこと、2番目に、市長が支払わないときは、減額譲渡したことについて議会の議決を経ること、となっているが、何故2番目の措置を選んだのか。

答弁 私が差額を支払っても譲渡契約が違法な状態にあったということは是正されないということで、違法性を除去することを第一と考えて選択した。

市長の選択に対する監査委員の考えは

質問 監査委員の勧告を受けて、市長が2番目の措置を選択したことについて、監査委員の考えは。

答弁（監査委員） 監査請求人が、不動産鑑定士に評価額を算出させ、市長へ差額の返還措置を勧告するよう求めており、1点目に差額を支払うよう勧告した。地方自治法による監査委員の勧告は、尊重する義務があるが強制力はなく、2点目に、支払わないときは減額譲渡の議決を経るよう勧告したが、市長が講じる措置について、監査委員として申し述べることはないので、答弁は差し控える。

木口 利光 議員

問 新型コロナウイルス感染者、医療従事者等への差別についての考えは

答 決して許されるものではない

質問 新型コロナウイルス対策及び市の医療体制全体の課題として、医師・看護師不足対策を強化すべきである。また、市内での感染者発生時に、感染者や医療従事者等に対する差別があってはならないと思うが市長の考えは。

答弁 五島中央病院では、今年度20名を超える看護師が採用されたが、市全体としては医療従事者が不足する状況であり、今後ともUIターンの推進や奨学金返還制度の拡充、働きやすい職場づくりの支援に努めていきたい。また、新型コロナウイルス感染者やその家族、医療従事者への差別は決して許されるものではない。市民一人一人が思いやりと感謝の気持ちを持って行動していただくようお願いしたい。

経済危機を乗り越え、社会増を目指す市長の決意は

質問 新型コロナウイルスの感染拡大をマイナスにばかり捉えるべきではない。過去に経験のない経済危機を乗り越え、人口の社会増を目指す市長の決意は。

答弁 コロナ禍は、これまでの常識を大きく覆し、災害や感染症に脆弱な都会より、安全で自然豊かな地方の魅力が注目される時代の到来が期待される。昨年は33人の社会増となったが、今年は5月末で昨年より6人の改善となっている。今後、コロナ禍により取り組めなかった観光対策、雇用対策、移住対策にしっかりと本腰を入れることによって、昨年以上の成果を上げ、2年連続の社会増も決して夢ではないと感じており、職員一丸となって取り組んでいきたい。

緊急経済対策実施本部の相談窓口

委員会分科会の審査

総務委員会

条例等

議案第46号　五島市住民センター条例の一部改正について

提案理由　五島市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の見直しにより、黒瀬地区、琴石地区及び太田地区集会施設を住民センターとして管理したいため。

問　3つの集会施設を住民センターとして管理することとした経緯は。

答　市が保有する77の集会所等の施設については、五島市公共施設等総合管理計画の中で、令和17年までに33施設に縮減する方針が示されている。今回の3施設は、条例で規定している施設ではないが、今後も市が保有する施設として区分し、行政責任の領域で公の施設として管理していくことについて地元町内会との協議が調ったため、住民センターとして条例で規定し、管理することとした。

黒瀬地区集会施設

予算

避難所等における新型コロナウイルス感染症対策事業　478万6千円

問　市内の指定緊急避難場所等で使用するための簡易テント、非接触型体温計等の購入費が計上されているが、資材の管理は。

答　避難所等で使用する資材については、市役所本庁のほか、災害対策本部の分室が設置される各支所等にも備蓄することとしており、災害時には、各配置職員が必要な資材を運び入れ、避難所等を開設することとなっている。

文教厚生委員会

条例等

議案第51号　長崎県病院企業団が共同処理する事務及び規約の変更に関する協議について

提案理由　長崎県病院企業団が奈留医療センターに併設して行う居宅介護支援事業及び老人介護支援センター事業を廃止すること等に伴い、病院企業団が規約の一部を変更する手続きを行うため。

問　事業の廃止に至った経緯は。

答　昨年秋に居宅介護支援センターのケアマネジャーが退職後、後任の見通しが立たず、島内では同様のサービスが民間事業者からも提供されているため廃止することとなった。なお、民間事業者と連携し、利用者が引き続きサービスを受けられる体制を整えている。

問　実施していた事業の廃止は、サービスの低下につながるのでは。

答　奈留医療センターや病院企業団へ後任確保に努力するよう言い続けてきたが、見つからなかったとの報告を受けた後は、要請ができていなかった。関係課で連携し、住民が困らないように対応したい。

問　今回のサービス廃止について、住民への説明は行ったのか。

答　利用者への説明は病院企業団が行い、同意をもらっている。

【反対討論あり・全会一致で原案否決】

奈留医療センター

予算

小中学校プールの使用中止に伴う運営費の減額　△670万4千円

問　使用中止に至った経緯は。

答　国から「感染症対策を講じてもなお、感染の可能性が高い学習活動については、当分の間、これを行わないこと」と通知されたこと、学習指導要領においても「適切な水泳場の確保が困難な場合には行わないことができる」とされていることから、更衣室等で3密を避けることが難しく、今年度は、実施しないことを決定した。

予算 ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業 4千749万1千円

問 制度の周知方法や申請時期は。

答 公的年金給付等を受給しているため児童扶養手当が全額停止される方や、新型コロナの影響で家計が急変するなど収入が児童扶養手当受給者と同水準になった方、児童扶養手当受給者で収入が大きく減少した方は申請が必要で、対象者には7月中旬頃に申請のお知らせ等を送付し周知を図る。8月上旬頃に申請受付を開始し、審査後速やかに支給予定である。

なお、申請が不要な児童扶養手当受給者への基本給付については、8月中旬頃の支給を予定している。

経済土木委員会

条例等 議案第48号 財産の減額譲渡について

提案理由 旧玉之浦花き栽培施設の建物等の譲渡について、市有財産を適正な価格で譲渡する場合には議会の議決を経る必要がないため、議会に議案が提案されることなく譲渡契約が締結されているが、住民監査請求に基づく監査の結果、譲渡額は適正な対価とは認められず違法であるとされたことから、議会の議決を経ることにより、違法な状態を是正したいため。

問 減額譲渡することの公益性は。

答 当該施設を市がそのまま保有した場合、維持管理費や解体費の負担が発生することを考慮すれば、減額譲渡であっても将来的な市の財政負担の軽減が図られること、減額譲渡することにより被覆材等の施設の改修が進むことで、生産量の増加や燃料費の削減による生産性が向上し、営農の継続が図られ、今後も雇用の確保や農業振興への寄与が期待されることから公益性はあると考えている。

問 解体費用の見込みは。

答 消費税及び諸経費並びに基礎部分の撤去費用を含まずに約660万円の見積りとなっている。

問 競り売りであれば168万円以上の価格になることも考えられるが、なぜ随意契約としたのか。

答 当該施設のハウスには基礎部分が必要なことから、移設経費を考えた場合、移設しての利用は困難であると判断した。また、施設を利用し営農している方を優先すべきとの判断から、相手方を特定した随意契約での譲渡を進めた。

問 将来的な市の財政負担は、どの程度軽減されるのか。

答 当該施設は民有地にあり、土地賃貸借契約において、土地を返還する場合には原状回復することとされていたため、当該施設本体の解体費用約660万円に消費税及び諸経費並びに基礎部分の撤去費用を合わせた金額から本議案の減額する金額を差し引いた金額が軽減されることになる。

問 譲渡の相手方に、譲渡額と不動産鑑定評価額との差額を請求できないのか。

答 譲渡契約自体は過去の判例に照らして無効であるということはできないと判断されており、施設の所有権も移転しているため、遡っての請求はできないと考える。

問 当該施設を民間譲渡した際、無償譲渡としなかった理由は。

答 当該施設は補助事業を活用し整備しているが、処分制限期間を既に経過しており、有償譲渡しても補助金返還は生じないため、過去の事例を参考に有償で進めた。

【反対討論あり・賛成多数で原案可決】

旧玉之浦花き栽培施設

予算 旅行商品造成支援事業 1千200万円

問 造成された旅行商品は、いつから催行されるのか。

答 予算可決後、東京事務所及び福岡事務所から各旅行会社に対し営業活動を行う予定としているが、団体旅行は、募集期間を要することもあり、一般的に造成から催行まで3か月から半年程度かかる。

問 新型コロナウイルス感染症対策に係る観光客の受入れ方針は。

答 6月18日までは県内での観光振興に、6月19日からは体調管理や新規発症地域との往来等に注意を促しながら、県外からの受入れにも取り組んでいく予定である。

審査結果

＜第１回臨時会＞※令和2年4月30日

議案番号	件　　名	審査結果
議案第43号	五島市長等の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決
議案第44号	令和２年度五島市一般会計補正予算(第１号)	原案可決
議会議案第３号	五島市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	原案可決

＜６月定例会＞

議案番号	件　　名	審査結果
議案第45号	五島市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	原案可決
議案第46号	五島市住民センター条例の一部改正について	原案可決
議案第47号	財産の取得について	原案可決
議案第48号	財産の減額譲渡について	原案可決
議案第49号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	原案可決
議案第50号	あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	原案可決
議案第51号	長崎県病院企業団が共同処理する事務及び規約の変更に関する協議について	原案否決
議案第52号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第53号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第54号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第55号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第56号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第57号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第58号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第59号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第60号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第61号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第62号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第63号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第64号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第65号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第66号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第67号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第68号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第69号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第70号	五島市農業委員会委員の任命について	同　　意
議案第71号	令和２年度五島市一般会計補正予算（第２号）	原案可決
議案第72号	令和２年度五島市一般会計補正予算（第３号）	原案可決
議案第73号	令和２年度五島市介護保険事業特別会計補正予算（第２号）	原案可決
議案第74号	令和２年度五島市一般会計補正予算（第４号）	原案可決

賛否一覧表

○：賛成　×：反対　－：欠席

会派・議員名 / 議案番号	創政自民党								市民ネットワーク		政策会		日本共産党		公明会	ごとう改革21	芯風会
	明石博文	荒尾正登	木口利光	清川久義	神之浦伊佐男	宗藤人	野茂勇司臣	村岡末男	網本定信	草野久幸	片峰亨	古川雄一	江川美津子	橋本憲治	相良尚彦	山田洋子	三浦直人
議案第43号・第44号	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第３号	○	○	○	○	○	○	○	－	×	×	○	×	×	×	○	○	○
議案第45号～第47号	○	○	○	－	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	○	○	○	－	○	○	○		×	×	○	○	×	×	○	○	○
議案第49号・第50号	○	○	○	－	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	×	×	×	－	×	×	×		×	×	×	×	×	×	○	○	○
議案第52号～第74号	○	○	○	－	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を市長へ提出

４月20日、新型コロナウイルス感染症から五島市を守るため、五島市議会から市長へ要望を行いました。

要望の主な内容

・市外からの来島自粛の呼びかけ
・港、空港へのサーモグラフィー等の設置など、水際対策の強化
・市独自の緊急経済対策の速やかな実施

など７項目

新型コロナウイルス感染症対策の財源として議員報酬を削減

～議会議案「五島市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定」を賛成多数で可決～

五島市議会では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、市民生活に大きな影響が出ていることを受け、市民生活や地域経済支援のための財源に充ててもらうため、４月に開催された臨時会に議員報酬を削減する条例案を提案し、賛成多数で可決されました。

令和２年５月から８月までの間、議員報酬月額の５％を削減します。

永年勤続議員表彰

令和２年度の全国市議会議長会定期総会において、本市議会から次の議員が表彰されました。

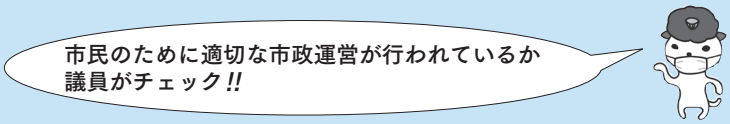
議員在職20年以上

神之浦　伊佐男 議員

議員在職20年以上

草　野　久　幸 議員

議会用語の豆知識「一般質問」



①一般質問とは？

議員が、議長の許可を得て、市の事務の執行状況や将来に対する考えなどについて、理事者（市長、教育長等）に質問するものです。年に４回開催される市議会定例会（３、６、９、12月）で一般質問ができます。

②質問の方法は？

効率的な議会運営を目的として、議長に質問の趣旨などを事前に知らせる「通告制」を採用しています。通告を行った議員は、通告内容に従って質問します。なお、質問の順番は抽選で決定しています。

③質問の時間は？

１人30分以内としています。（理事者の答弁時間を除く）

※今回の６月定例会では新型コロナウイルス感染症対策として１人20分以内に短縮しました。

④質問の方式は？

一問一答方式（初回から１項目ずつ質問と答弁）と一括質問一括答弁方式（初回に質問項目全てを一括質問し、理事者がその全項目について一括答弁。以後は一問一答方式）を選択できる制度を採用しています。

訃報

去る令和2年5月16日、村岡末男議員が逝去されました。

村岡議員は、平成12年5月、地域住民はもとより多くの支持者の絶大なる支援のもと、富江町議会議員として初当選されました。1市5町が合併して誕生した五島市においても引き続き市議会議員としてご活躍され、総務委員会委員長や、雇用対策調査研究特別委員会副委員長として、今日の五島市の礎と振興発展に多大なるご活躍をされました。

ここに、心からご冥福をお祈りいたします。

村岡議員が行った市政一般質問

（五島市議会：平成16年９月～）

- 支所機能の充実について
- 街路灯の設置について
- 富江病院の今後のあり方について
- 農業所得の向上について
- 有害鳥獣による被害状況と対策について
- 繁殖雌牛導入事業について
- 富江地区基盤整備事業の進捗状況について
- 高潮対策について
- 富江サイクリングロードの整備について
- 市道の改良と新設工事について
- 防火水槽の充実について
- 救急車による病院への搬送敏速化について
- 公民館、集会施設の改善について

ほか多数

一般質問・議場にて

委員会管内調査にて

※村岡末男議員の御逝去に伴い、５月20日から交通網整備対策特別委員会委員に、山田洋子議員を選任しております。

☆表紙の題字
「市議会だより」は、
岐宿三年
松下美優
さんの作品です。

☆表紙の題字
「ごとう」は、
みどり丘一ねん
なかむらういと
さんの作品です。

インターネット議会中継

９月定例会は９月23日（水）開会予定です。

本会議の生中継、平成28年３月定例会以降の本会議の映像を見ることができます。

http://www.goto-city.stream.jfit.co.jp/

編集後記

数年ぶりに議会広報委員会委員となり、心新たにしています。

４月の臨時会に続き、６月定例会も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、報道関係者以外の傍聴を自粛してもらい、ケーブルテレビやインターネット中継で視聴するようお願いさせていただきました。今議会にも、市の財政や市民の生活に関わる議案が多くあったので、議場で傍聴いただけなかったことは残念に思います。

全国に発令されていた緊急事態宣言は解除となりましたが、未だ終息の見通しは立っていません。今回のコロナ禍で私が実感したことの一つが、経済のグローバル化の問題です。マスクや消毒液が店頭から消え、手に入らなかった主な原因は、ほとんどが中国などアジア諸国で生産されていたことでした。自動車やキッチン、ユニットバスなどの部品の多くが外国での生産だそうです。五島市内の住宅建築の現場でも、部品が届かずに工事が一時ストップしたと耳にしました。

感染予防に細心の注意を払いながら、日頃の生活を見直していきたいものです。

（江川　美津子）

議会広報特別委員会

委員長	山田　洋子
副委員長	明石　博文
委　員	清川　久義
委　員	網本　定信
委　員	江川美津子
委　員	荒尾　正登

VEGETABLE OIL INK
この広報紙は植物油インキを使用しています。